

科目名	コンピュータ・テクノロジー 1							年度	2025
英語科目名	Computer technology 1							学期	前期
学科・学年	ITスペシャリスト科 1年次	必/選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	中西真也		教員の実務経験	有	実務経験の職種	システムエンジニア			
<b>【科目の目的】</b> コンピューターにかかわるITの知識を幅広く知り、理解できるようになることを目的とする。また、コンピュータや情報システムの基礎知識を、基本情報処理技術者試験対策を兼ねて習得することを目的とする									
<b>【科目の概要】</b> 基本情報処理技術者試験ではテクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系から幅広く出題されます。本講義はその中のテクノロジ系の範囲の内容について、問題を読み解き適切な回答を考える力を身に付けていく。									
<b>【到達目標】</b> 本講座の最最終到達目標は基本情報処理技術者試験に合格できることである。 基本情報処理技術者試験のテクノロジ系の出題範囲「ハードウェア」「情報システム」「ソフトウェア」の各分野で、試験問題を理解しその質問に答えられる知識を身に付けることを目標とする。コンピュータ構成要素では、プロセッサ、メモリ、バスなどについての知識を正しく理解できること。コンピュータシステムでは、コンピュータ構成要素、システム構成要素、ソフトウェア、ハードウェアについての知識を正しく理解できること。技術要素では、ヒューマンインタフェース、マルチメディアについての知識を正しく理解できること。									
<b>【授業の注意点】</b> 本講義では、パソコン、教科書を忘れずに持参すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル1優れている	レベル2ふつう	レベル3要注意						
到達目標 A	ハードウェア関連についてしっかり理解できている	ハードウェア関連についてある程度理解できている	ハードウェア関連についてあまり理解できていない						
到達目標 B	ソフトウェア関連についてしっかり理解できている	ソフトウェア関連についてある程度理解できている	ソフトウェア関連についてあまり理解できていない						
到達目標 C	ハードウェア、ソフトウェア以外のシステム全般についてしっかり理解できている	ハードウェア、ソフトウェア以外のシステム全般についてある程度理解できている	ハードウェア、ソフトウェア以外のシステム全般についてあまり理解できていない						
<b>【教科書】</b> 「ITワールド」 (インフォテックサーブ)									
<b>【参考資料】</b>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 試験・課題、小テスト、レポート、平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コンピュータ・テクノロジー 1			年度	2025
英語表記		Computer technology 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ハードウェア (1)	コンピュータの基本構成を理解する	1	コンピュータの基本構成	コンピュータの基本構成を理解している	1
			2			
			3			
2	ハードウェア (2)	コンピュータのデータ表現を理解する	1	コンピュータのデータ表現	コンピュータのデータ表現を理解している	1
			2			
			3			
3	ハードウェア (3)	中央処理装置と主記憶装置を理解する	1	中央処理装置と主記憶装置	中央処理装置と主記憶装置の種類や特徴について理解している	1
			2			
			3			
4	ハードウェア (4)	補助記憶装置を理解する	1	補助記憶装置	補助記憶装置の種類やそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
5	ハードウェア (5)	入出力装置を理解する	1	入出力装置	入出力装置の種類やそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
6	情報処理システムの処理形態	情報処理システムの処理形態を理解する	1	情報処理システムの処理形態	情報処理システムの処理形態についてその種類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
7	高速化システムの構成	高速化システムの構成を理解する	1	高速化システムの構成	高速化システムの構成についてその方式とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
8	情報処理システムの評価	情報処理システムの評価を理解する	1	情報処理システムの評価	情報処理システムの評価について理解している	1
			2			
			3			
9	ヒューマンインタフェース	ヒューマンインタフェースを理解する	1	ヒューマンインタフェース	ヒューマンインタフェースについてその種類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
10	マルチメディア	マルチメディアを理解する	1	マルチメディア	各メディアの種類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
11	ソフトウェア (1)	ソフトウェアの分類を理解する	1	ソフトウェアの分類	ソフトウェアの分類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
12	ソフトウェア (2)	オペレーティングシステムを理解する	1	オペレーティングシステム	オペレーティングシステムについてその種類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
13	ソフトウェア (3)	プログラム言語を理解する	1	プログラム言語	プログラム言語についてその種類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
14	ソフトウェア (4)	ファイル形式を理解する	1	ファイル形式	ファイル形式の種類とそれぞれの特徴について理解している	1
			2			
			3			
15	総まとめ	知識を定着させる	1	総まとめ	これまで学んできた内容について思い起こすことができる	1
			2			
			3			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

